日野町人権・同和教育推進協議会広報紙
人権のまち　ひの
2015年11月20日発行
発行：日野町人権・同和教育推進協議会
編集：日野町人権・同和教育推進協議会 広報部会

り組みは、自分自身が人権について深く考えることだけでなく、学級での人間関係を深めることができる良い機会となっています。なお、本校文化祭では学年の代表がこの弁論を発表しています。

●ハンセン病に関する学習

鳥取県の人権学習講師派遣事業を活用して、1年生が11月25日に行います。講演を通して、ハンセン病問題に対する理解を深め、自分に何ができるかを考える学習を行います。

●人権教育参観日

毎年11月に行っています。今年は11月25日の午後に行います。

【ひのっこ保育所】

●人権保育の取り組み

ひのっこ保育所では、8月の広島・長崎の原爆投下日と平和記念日に合わせて、6日と17日の2回、子どもたちに戦争の悲惨さを写真などを使って話をしました。

「幼い子どもたちに戦争の話をしてどれだけ理解してもらえるのだろうか？」といった不安もありましたが、子どもたちは真剣に聞いてくれ、家庭でもその話をしてくれた子が何人もいてこちらの方が驚きました。

「戦争」と言っても自分のこととしてとらえることは難しいので、戦争をしない、させない人間になるために今の自分ができることとして、「みんなと仲良くする」「喧嘩をしない」「命を大切にする」といったことを約束しました。

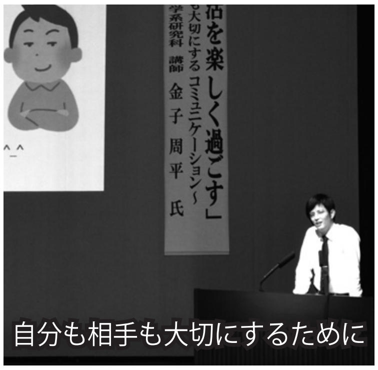
今後も8月だけでなく、人権を踏みにじる最大の行為である戦争について子どもたちと日々考えながら生活していくことの必要性を職員も痛感しました。

【日野高校】

本校では、WYSH教育を含め広く人権について学ぶ教育を行っています。

●5月…1、2年生対象「仲間づくりWYSH教育」

●7月…全校対象「性教育講演会」



自分も相手も大切にするために

演題：高校生活を楽しく過ごす～自分も相手も大切にするコミュニケーション～

講師：金子周平さん

●9月…1年生対象「移植医療を通して命について考える教室」

講師：牛島　愛さん

命の大切さをあらめて知る機会に

2年生対象「ユニバーサルデザイン学習会」

講師：河田喜博さん

誰もが利用できるデザインを学ぶ

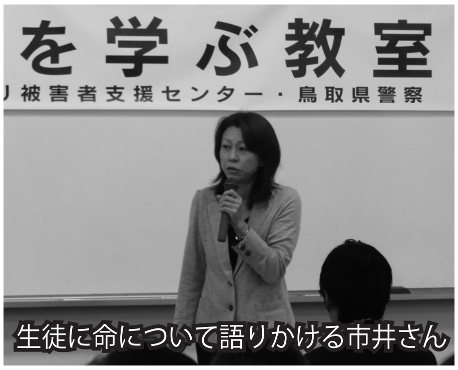
各学年対象「デートDV予防学習会」

ファシリテーター：藤田栄子さん、服部久美子さん、竺原晶子さん

●10月…3年生対象「命の大切さを学ぶ教室」

演題：「命の大切さを考える～子どもたちを被害者にも加害者にもしないために～」

講師：市井彩子さん



生徒に命について語りかける市井さん

●11月…人権教育LHR公開授業

1年「身近な差別と人権」、2年「性感染症とその予防・日野高のWYSH教育～かけがえのないあなたへ～」、3年「結婚ってどんなもの？」

●12月予定…全校対象「人権教育講演会」

小地域座談会の開催をお願いします！

▶平成 27 年度小地域座談会　／ 本年度のテーマ『人権尊重のまちづくりをしよう』

12 月から開催していただきます小地域座談会では、本年度のテーマ『人権尊重のまちづくりをしよう』を目指し、シンポジウムで確認された『誰もが暮らしやすい地域社会の実現』を話し合いの糸口として話し合っていただきたいと思います。

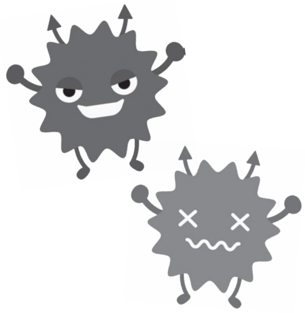
話し合いでは、高齢者を含めたすべての人の人権課題について、地域やまちの課題は自分一人の問題ではなく、誰もの課題で将来の地域づくりでもあるとの認識で、『どのような連携ができるか、手助けができるか』など、率直な話し合いができることを期待しています。

今日から始める！

インフルエンザ・ノロウイルス予防対策

～流行前から、しっかり早めの対策を～

今年もインフルエンザやノロウイルスが流行する季節になりました。流行する前から、しっかり対策をして、インフルエンザ・ノロウイルスから身を守り、この季節を乗り切りましょう！日ごろから簡単に行える予防方法を生活に取り入れてみませんか？



インフルエンザウイルスの感染力は強く、流行が始まるとあっという間に多くの人に感染が拡大します。感染すると、38度以上の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、鼻水・せき・くしゃみなどの症状が現れます。重症化するリスクが高く、肺炎などを合併すると命の危険もあります。

主な感染経路は**飛沫感染**（感染した人のせきやくしゃみからウイルスを吸い込み感染）や**接触感染**（ウイルスが付いたものを触り、そこから目・鼻・口の粘膜へ感染）があります。

ノロウイルスの感染経路はほとんどが**経口感染**で、感染している人のふん便や吐物からの感染、感染している人が調理をして感染、感染した二枚貝を加熱不十分で食べた場合などに起こります。11月ごろから感染が増え、1月ごろに感染のピークを迎えます。

潜伏期間は24～48時間で、吐き気、おう吐、下痢、腹痛などの症状が起こります。1～2日で治癒することが多く、感染しても発症せずに風邪のような症状で終わることもあります。

予防方法　**次のことに心がけて、感染予防をしよう！**

◎こまめにうがい・手洗いをする
◎人ごみに出るときはマスクをする
◎バランスの良い食事としっかり睡眠をとり、免疫力を高める
◎室内の湿度を保つ（ウイルスは湿気を嫌います）
◎ノロウイルスは、調理の前にしっかり手洗いをし、食材を十分に加熱する。
　消毒には加熱や次亜塩素酸ナトリウムが有効！

インフルエンザ予防接種費用を助成します!!

町では今年もインフルエンザの予防接種の助成を行っています。
今年は、**『1歳以上の人全員』に助成の対象を拡大しました。**10月に助成券（65歳未満の人）、受診券（65歳以上の人）を世帯でまとめて郵送していますので、ご確認ください。

助成金額　1歳以上19歳未満の人　…　1回につき500円を除いた接種費用
　　　　　19歳以上の人　…　1,000円を除いた接種費用

接種期間　**平成27年10月19日(月)～平成28年1月31日(日)**

※医療機関によっては予約が必要ですので、事前にご確認ください。

助成券・受診券が利用できる医療機関など、インフルエンザの予防接種費用の助成に関する詳しい内容は、10月に送付した案内をご覧ください。

【問合せ】町健康福祉センター（電話72-1852）